



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観
建物名称	(仮称)大阪市住吉区苅田3丁目マンション 新築工事	
建設地	住吉区苅田3丁目	
建築用途	共同住宅(店舗付き)	
建築主		
設計者		
敷地面積	1,130.45 m ²	
建築面積	442.31 m ²	
延床面積	3,075.29 m ²	
構造/階数	RC造 / 地上12階	
完了年(予定)	2024年5月	
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)
B- BEE=0.8 ★ ★ ★ ★ ★ S: ★ ★ ★ ★ ★ A: ★ ★ ★ ★ ★ B+: ★ ★ ★ ★ B: ★ ★ ★ C: ★		★ ★ ★ ★ ★ 30%: ★ ★ ★ ★ ★ 60%: ★ ★ ★ ★ ★ 80%: ★ ★ ★ ★ 100%: ★ ★ 100%超: ★ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)		
ラベル表示		有
2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q のスコア = 2.6 Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.8 Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.7 Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.2		
LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.0 LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.6 LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.4 LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.0		
3 設計上の配慮事項		
総合 断熱等性能等級で等級4相当や、F ★ ★ ★ ★ の建材を使用し、付加価値を設けた。		その他 特に無し。
Q1 室内環境 F ★ ★ ★ ★ の建材を使用し、化学汚染物質による空気汚染の回避に努めた。	Q2 サービス性能 特に無し。	Q3 室外環境(敷地内) 特に無し。
LR1 エネルギー 断熱等性能等級で等級4相当を取得予定であり、建物の熱負荷抑制に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 特に無し。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO₂排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.8

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.1
配慮事項	建物全体の一次エネルギー消費量が省エネ基準を満たすようにし、CO ₂ 排出量を一般建物と同程度以下になるよう努めた

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	敷地内緑化形成に出来る限り努めた

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 4.0
配慮事項	断熱等性能等級で等級4相当を取得予定

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.8
配慮事項	LED照明を採用し、省エネルギー化に努めた

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能 住宅部分(品確法等級) 等級4 (相当) 非住宅部分[BPI][BPI_m]

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEI_m] 0.92 住宅部分[BEI] 0.92 非住宅部分[BEI][BEI_m]